大分医療センター
広報誌

vol.06
2019年 夏

# あいしん 大分


訪問看護ステーション あいしん …… 2
連携医療機関のご紹介
　つざきクリニック…… 3
合同送別会・職員表彰式…… 4
TQM 活動発表会 …… 5
定年退職のご挨拶…… 6
診療科紹介　放射線科…… 7
職場紹介　臨床工学室…… 8
ラグビーW杯での事故を想定した
　多数傷病者受入訓練…… 9
臨床研修医より…… 9
新任挨拶…… 10
人事異動…… 11
お知らせ…… 13
編集後記…… 13
外来診察医担当表…… 14

大分市坂ノ市のホタル。空にはさそり座。（撮影：統括診療部長　中村雄介）

大分医療センター

2019年
4月開設

大分医療センター

# 訪問看護ステーション
# あいしん

訪問看護ステーション　あいしん　です。

当事業所は大分市東部の大在地区に３番目の訪問看護ステーションとして、大分医療センター敷地内に管理者１名、看護師３名、事務員１名の計５名で開設しました。主な事業実施区域は大在、坂ノ市、幸崎の中学校区です。医療・保険・福祉など地域関係機関と連携を図り、地域に求められるステーションを目指しています。

主治医（かかりつけ医師）の指示のもと、ご自宅で安心・安全で最良な治療が継続できるように看護が必要な方、介護をなさる方も含めて24時間サポートいたします。

開設したばかりの訪問看護ステーションですが、大分医療センターの理念のもと「愛の心・手」で寄りそい全人的ケアを提供するとともに、利用者・ご家族の権利・意思を尊重し、同意に基づいた良質な訪問看護を提供いたします。

事務所は正門を入って左手に見える看板を目指してお越しください。宿舎の１階、扉はピンク色です。まずはご相談ください。お待ちしております。

訪問看護ステーション　今井　友紀子

ご自宅での療養生活を
「愛の心・手」でサポートいたします

# 連携医療機関のご紹介

## つざきクリニック

| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 大分市大字猪野1101−6 |
| TEL/FAX | 097−527−7711 / 097−527−7777 |
| 診療科目 | 救急科・ペインクリニック（痛みの治療）・麻酔科（津﨑　建）・循環器科・呼吸器科・<br>内科･神経科・リハビリテーション科 |
| 病　床　数 | なし |
| 診療時間 | 月～金　午前9：00～午後0：30　午後2：30～午後6：00 |
| 休　診　日 | 土・日曜・祝祭日 |

**院長　津﨑　建**（つざき　けん）

大分市の明治地区で開業し、25年になります。麻酔学、救急医学、集中治療医学（ICU）、ペインクリニック（痛みの治療）を学んで、地域の皆さんが何でも相談できる「かかりつけ医」として活動しています。また、救急蘇生法の講習会を各地で行っていて、安心の町づくりを進めています。皆さんも、ぜひ講習（無料）を受けて、地域の安全を守りましょう！小グループから自治会などの団体まで、何時でもご相談ください。

# 3/20(水) 合同送別会・職員表彰式

大分医療センターの皆さん
退職・異動される皆さん

今年度もいろいろありました
本当にありがとうございました
ご苦労様でした
感謝！　感謝！です

皆様方の益々のご活躍とご健勝を祈念いたします

院長　穴井　秀明

【職員研修ポイント各部署　表彰者】

（敬称略）

（看護部）
1位　◎筒井　和美　（49ポイント）
2位　　廣田　紘子　（40ポイント）

（コメディカル）
1位　◎有働　舞衣　（36ポイント）
2位　　下中園　恵奈　（34ポイント）

（事務職）
1位　◎鶴崎　裕介　（23ポイント）

（医局）
該当者なし

■職員研修ポイント表彰は自己研鑽やレベルアップのため、自主的に参加した研修ポイントの数の上位者を表彰するものです。

【01レベル表彰】

（敬称略）

（ナイス0）

| | | |
|---|---|---|
| 1位：内服薬の用量間違いの処方発見 | 5階病棟 | 春野　美保 |
| 1位：処方間違い発見 | 4階病棟 | 加藤　千尋 |
| 1位：体重変化に伴う薬剤量の変更 | 2階病棟 | 松本　一恵 |
| 2位：禁忌薬の発見 | 3階病棟 | 佐藤　美由紀 |
| 3位：検査前の再確認で発見 | 外来 | 田﨑　ひとみ |

（ナイス1）

| | | |
|---|---|---|
| 院外薬局の調剤間違い発見 | 3階病棟 | 島谷　祐子 |

■ナイス０１（ゼロワン）レベル表彰は、実際に発生していれば重大事故となり得る事例を未然に気づき、医療安全の取り組みに寄与したものを表彰するものです。

# 3/2（土）TQM活動発表会

この度はTQM活動にて私たちチーム病棟SNSを最優秀賞に選んでいただき誠に有り難うございます。今回の取り組みでは、医師、看護師、リハビリ、管理栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカーと幅広い他職種と連携して退院時リハビリテーション指導用のパンフレットを作成することができました。作成にあたり何度か集まりを開き、多くのスタッフと意見を交える機会を得ました。結果として完成したパンフレットは、きっと他の病院にはない当院オリジナルのものになったと思います。話し合いの中で、様々な観点から意見を集うことができました。

いつもはなかなか腰を据えて話せないですが、このような機会は非常に貴重であったと思います。TQM活動で大切な事…それは結果も大事かもしれませんが、その過程でチームと一緒に悩み考えていく行程ではないかと思います。この取り組みが継続できるように努力していけたらと思います。また今後も患者さんのためにワクワクできる取り組みが増えるといいなと思います。有り難うございました。　チーム病棟 SNS　作業療法士　大黒陽蔵

【TQM活動発表会・表彰】

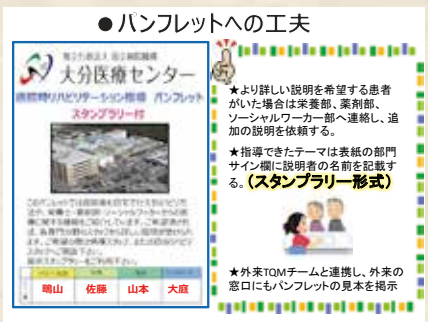
【1位】　最優秀賞（164点）
「多職種で行う退院時リハビリテーション指導（スタンプラリー形式）
～患者のやる気を高め、ニードを聞き出し、指導料加算を確認がっちり算定～」
チーム病棟SNS　　リーダー　大黒　陽蔵

【2位】　優秀賞（160点）
「みんなで安心して退院しよう！　～スタッフ間でリハビリの進行状況を共有し、安心して患者が退院できるようにしよう～」
包括ケアチーム　　リーダー　帯刀　彰乃

【3位】　優良賞（157点）
「患者さんも医療者もニコニコ笑顔に　～待ち時間に対する患者さんのイライラを減らしたい!!～」
待たせん隊　　リーダー　生田　純子

■３月２日ＴＱＭ活動発表会を開催し、14組のチームが活動の成果を発表しました。
病院運営に多大な成果をもたらし、職員の模範として推奨に値する業績をあげた３チームの努力を讃え、表彰しました。

●パンフレットへの工夫



# 定年退職のご挨拶

## 感謝の気持ちを込めて

治験管理室　筒井　和美

早いもので、私も定年を迎えることとなりました。大分医療センターで定年まで体調を壊すことなく本日を迎えられるのも皆様の支えがあったことだと心より本当に感謝しております。

こうして入職当時のことからを思い起こすと、大分医療センターでは多くの方々との出会いがあり、長い在職中には一度は送別をした方とも再会し、また一緒に懐かしく働くことも出来ました。また、病院の建物や働く環境も随分と変わったと感じています。

そんな時代の流れを感じる中、元号も平成から新元号へと変わろうとしている区切りの時期の定年退職は感慨深いものがあります。

大分医療センターでは、仲間と同じ目標に向かう過程での学びは時には楽しかったり、時には一人で悩み仕事に行くのも不安になることもありました。しかし、そこにはいつも仲間の声掛けに支えられました。

そんなとき思い浮かぶ、私の大切にしている名言があります。

それは「感謝の心が人を育て、感謝の心が自分を磨く」という言葉です。

これは感謝の言葉を伝えたい相手に、感謝の心を教えてくれてありがとうという思いを伝えることができるという事です。

私もこの気持ちを持ち続け、最後に感謝の気持ちを「ありがとうございました」の言葉で締めくくりたいと思います。

いったんは定年退職となりますが、来年度も引き続き、また皆様と一緒に大分医療センターで、愛の心・手による医療にもう少し貢献していきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 長い歳月の思い出に

施設管理室　中村　健治

民間企業に入社し、ただ単純に資格を持っていればいいかなと思い、電気の資格を取得した当時、病院で勤務するという生活が待っていようとは思っていませんでした。学校の恩師からの紹介で昭和57年に国立別府病院に採用になり以来約36年間、今思えば長かったようで短くも感じた日々でした。

ここ大分医療センターへ配置換となったのは、平成18年。

文書の作成もタイプから、計算も手計算から、図面の作成も手書きからすべてパソコンへ。

目まぐるしく変動した時代の中で大過なく職責を全うできましたことは、ひとえに皆様方のご支援のたまものと心より感謝申し上げます。

施設管理に関する色々な事を先輩方より教えられ、実行してきた事は自分の誇りでもあります。長い歳月の数々の思い出も束の間の出来事のように過ぎ去りましたが、これらの貴重な経験を今後の人生に生かしていく所存です。

何事をするにおいても、健康が第一であると思います。

だれでも初めは初心者なのですから、若い時にチャレンジするべきだと思います。

今後は暫くの間、働かせていただくこととなり、今後の事をゆっくりと考えていこうと思います。

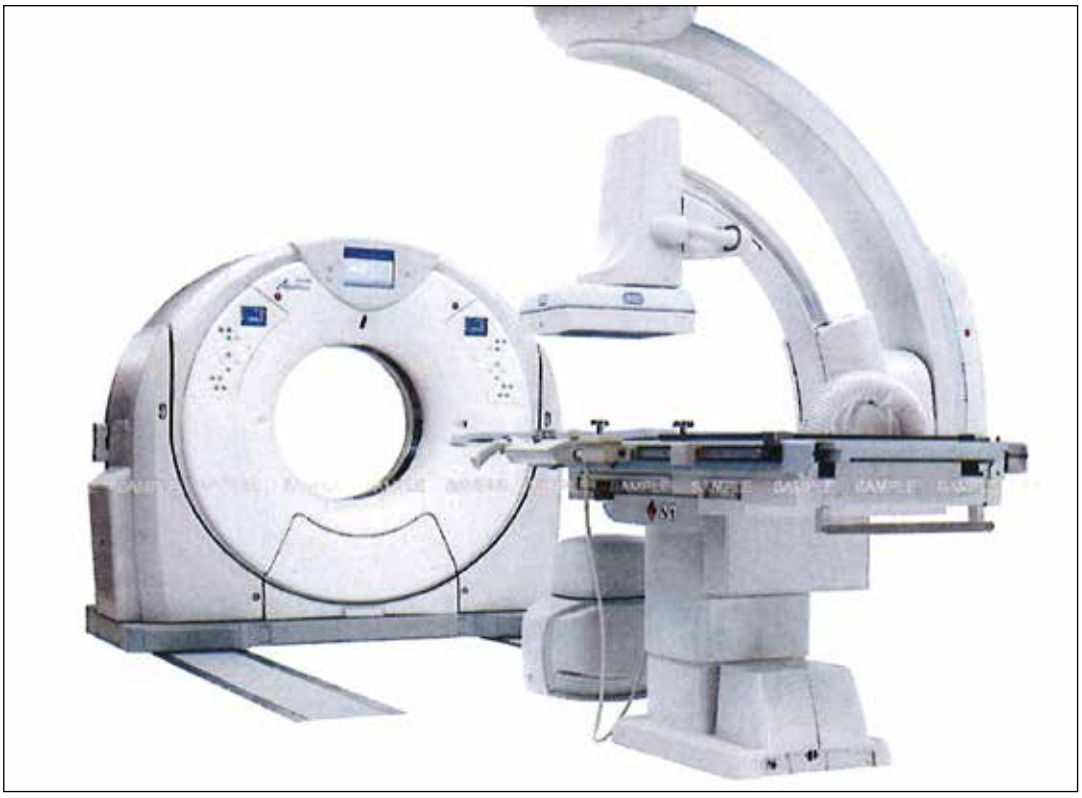
これからも大分医療センターの益々のご発展を期待しています。本当にありがとうございました。

診療科紹介

# 放射線科

*Radiology*

放射線科部長
中村　雄介



■ キヤノンメディカルシステムズ製　全身用 IVR-CT 装置

夏は立夏（５月６日）から立秋（８月８日）まで。風薫る若葉美しい初夏、雨の降り止まぬ梅雨を経て、酷暑の本格的な暑さの仲夏、晩夏と続きます。

日本語の「夏」はアルタイ（ロシア、カザフスタン、モンゴルから中国にかけての山岳）語での「若い」「新鮮な」の語と同源なのだそうです。今年も、たくさんの「新鮮な」スタッフが大分医療センターにきてくれました。新卒の方だけではなく、職場を変わって心機一転の方もおられます。

環境の変化を、才能を活かす契機にしていただけたらと思います。当科でも医師２人、技師３人の５人の方を迎えました。ニューフェイスの応援をよろしくお願いします。

さて、放射線科ですが、今季はちょっとスロースタートです。４月 17 日より機器更新のため IVR 室が使えていません。この広報誌が出る頃も、おそらく慣れない透視室など、アウェー感いっぱいで手技を行なっているはず？です。

「梅雨」から「仲夏」のジメジメ暑いころに、治療・検査は再開する予定なのですが、パワーアップした「新鮮な」IVR 室に請うご期待なのであります。

■ 頭部動静脈分離

■ 腹 部

■ 脳血管画像

■ 下肢血管画像

職場紹介

# 臨床工学室

臨床工学技士は、現在スタッフ４名で、主に、医療機器の管理、血液浄化療法、心臓カテーテル検査、ペースメーカー、肝臓ラジオ波焼灼術などの業務に携わっています。

## ・医療機器の管理

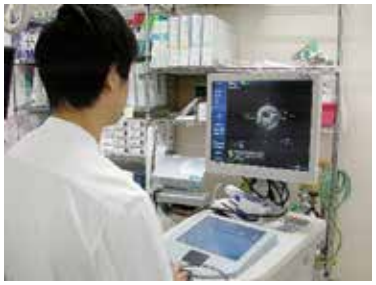
病院で使用される、人工呼吸器、輸液・シリンジポンプなどの医療機器の保守・点検を行い、安全な医療機器を提供できるよう努めています。

## ・血液浄化業務

血液透析をはじめ、他に持続的血液透析濾過や血液吸着、血漿交換などの血液浄化療法も行っています。

## ・心臓カテーテル検査

冠動脈内の情報を得るために使用されるIVUSやOCT等の画像診断装置の操作を行っています。また、IABP、PCPSといった補助循環装置の準備・操作なども行っています。



## ・ペースメーカー

ペースメーカー手術時の機器の操作や、ペースメーカー外来でのペースメーカーチェックなどを行っています。

## ・肝臓ラジオ波焼灼術

肝臓腫瘍に針を刺し、通電焼灼することにより腫瘍組織を壊死させる治療で、主に、ジェネレーターといった焼灼装置の操作を行っています。

（臨床工学室　梅木　祐）

3/14
(木)

# ラグビーW杯での事故を想定した多数傷病者受入訓練

大分医療センターでは年に２回防災訓練を行っています。昨年は２回とも地震に伴う津波からの避難訓練（机上）でしたが、今年は10月にラグビーＷ杯もあることから、多数傷病者受入訓練（机上）を行いました。

参加者は大体いつものメンバーでしたので、よくも悪くも慣れている感が満載でした。準備する方もややマンネリ感がありますのでそろそろ新しいスタッフの必要性を感じています。

ところで、みなさん災害マニュアルは読まれているでしょうか？まだ不十分な点も多く未完成ではあるのですが、訓練のたびに不都合な点を改善しております。近場で大災害が起こった時自分はどこに連絡してどの部署の手伝いに行けば良いか、そこではどのような仕事をすれば良いのかについて、日頃から確認しておいてください。（アクションカードに大体書いてあります）

そして次回の訓練には是非多くのスタッフの参加をお待ちしております。

（お世話係：岩本亜津子）

## 大分医療センターの臨床研修

臨床研修医１年目

廣 田 昇 馬

研修医１年目の１年間を大分医療センターで研修させていただきました。大分医療センターでは、先生方をはじめ、スタッフの方々皆さまから、多くの知識や技術を御教示頂きました。日々の業務でお忙しいにも関わらず、研修医の教育に時間を割いて頂き、ありがとうございました。おかげで、実りある研修を行うことが出来ました。大分医療センターは、病院全体で研修医を育てようとしてくれる素晴らしい環境だったと改めて感じております。最初の研修を大分医療センターで行うことができ、本当に良かったです。ここで学んだことを、これからの臨床でもしっかり生かしていきたいと思います。１年間本当にありがとうございました。

# 新任挨拶

**企画課長　森　貴史**（もり　たかし）

４月１日付けで、九州グループから参りました企画課長の森と申します。
今回、地元である大分医療センターに始めて勤務することとなり、非常に嬉しく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、話は変わりますが、国立病院機構全体では平成28年度より、経常収支が赤字に転化しており、このような状況を脱するため、各病院で「経営改善」に努力しているところです。当院においては、皆さま方の力で、平成30年度の経常収支（２月までの累計）が前年度を大きく上回っている状況です。

平成31年度（令和元年）は、訪問看護ステーションの開設、病院情報システムの更新等がありますが、前年度に引き続き、良質な医療と経営を維持していくことが大きな課題となります。もとより微力ではございますが、精一杯頑張りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

**婦人科医長**
**岡本　真実子**（おかもと　まみこ）

はじめまして。４月に赴任しました。みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。

**３階病棟看護師長**
**藤田　将之**（ふじた　まさゆき）

別府医療センターより昇任で参りました。少しでも早く業務に慣れ頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

**感染管理認定看護師長**
**田中　亮子**（たなか　あきこ）

熊本再春荘病院から大分医療センターに異動して参りました。少しでも早く地域と病院に慣れ、医療関連感染対策に尽力できるようがんばります。

**管理課庶務班長**
**坂本　昌則**（さかもと　まさのり）

皆様お世話になります。病院の運営がスムーズになるように努力していきたいと思います。よろしくお願いします。

**企画課医事専門職**
**徳久　亮**（とくひさ　りょう）

長崎から赴任して参りました。
大在のまっすぐな道のように、実直に頑張ります。

# 人事異動

## 退職・転出等

| 発令事項 | 発令日 | 職　　名 | 氏　名 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 定年退職 | 31. 3. 31 | 電気士長 | 中村　健治 | |
| 定年退職 | 31. 3. 31 | 看護師(治験管理室) | 筒井　和美 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 外科医師 | 河野　浩幸 | 遠賀中間医師会<br>おんが病院 |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 消化器内科医師 | 塩月　洋子 | 杵築市立山香病院 |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 放射線科医師 | 笠井　尚史 | 北九州市立<br>医療センター |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 整形外科医師 | 曽根崎至超 | 臼杵医師会立<br>コスモス病院 |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 代謝・内分泌内科医師 | 森田真智子 | 大分県立病院 |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 循環器科医長 | 山末　象三 | 大分医師会立<br>アルメイダ病院 |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 循環器科医師 | 古川祐太朗 | 大分循環器病院 |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 臨床研修医 | 廣田　昇馬 | 大分大学 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 外科医師 | 南原　　翔 | 九州医療センター |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 看護師 | 渡部　亮祐 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 看護師 | 赤峰　雄貴 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 薬務主任 | 堀　　勇太 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 管理栄養士 | 下中園恵奈 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 医療社会事業専門員 | 三田井沙織 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 非常勤看護師(外来) | 橋本恵美子 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 非常勤看護師(外来) | 田﨑ひとみ | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 非常勤事務助手(企画課) | 高橋　大祐 | |

| 発令事項 | 発令日 | 職　　名 | 氏　名 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 非常勤事務助手<br>(地域医療連携室) | 三代　哲生 | |
| 辞　　職 | 31. 3. 31 | 事務助手(管理課) | 岩﨑亜由美 | |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 副看護部長 | 竹之内須賀子 | 菊池病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 企画課長 | 大城　英作 | 沖縄病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 庶務班長 | 立川　秀一 | 奄美和光園 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 専門職 | 鶴崎　裕介 | 東佐賀病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 契約係長 | 阿南　裕介 | 熊本医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 治験主任 | 齊田　翌美 | 熊本医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 薬剤師 | 三浦　麻耶 | 西別府病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 副診療放射線科技師長 | 廣瀬　　親 | 佐賀病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 照射主任 | 浦川　里佳 | 長崎川棚医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 診療放射線技師 | 森　　康哲 | 福岡東医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 副臨床検査技師長 | 清家奈保子 | 沖縄病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 医化学主任 | 松永　　洋 | 長崎医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 臨床検査技師 | 花木　裕介 | 沖縄病院 |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 運動療法主任 | 山下真由子 | 熊本再春医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 看護師長 | 池ヶ谷知美 | 別府医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 副看護師長 | 石川奈保美 | 別府医療センター |
| 配 置 換 | 31. 3. 31 | 副看護師長 | 藤原ゆかり | 別府医療センター |

## 採用・転入等

| 発令事項 | 発令日 | 職　　名 | 氏　名 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 再 雇 用 | 31. 4. 1 | 電気士長 | 中村　健治 | |
| 再 雇 用 | 31. 4. 1 | 看護師(治験管理室) | 筒井　和美 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 消化器内科医師 | 福田　春菜 | 大分大学医学部 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 放射線科医師 | 岸川　浩尚 | 済生会八幡総合病院 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 整形外科医師 | 久保田悠太 | 豊後大野市民病院 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 代謝・内分泌内科医師 | 安東　理恵 | 大分大学医学部 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 循環器科医師 | 吉村誠一郎 | 豊後大野市民病院 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 循環器科医師 | 和田　雅登 | 大分大学医学部 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 婦人科医師 | 岡本真実子 | 大分大学医学部 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 臨床研修医 | 常俊　博史 | 宮崎大学 |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 外科医師 | 是久翔太郎 | 九州医療センター |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 隅　裕美華 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 高田奈央子 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 広戸　知恵 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 西本　彩夏 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 加藤　瑠華 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 松尾　菜美 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 後藤　沙希 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 吉住　　渚 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 遠嶋　佳奈 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 早瀬　　航 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 眞藤　早希 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 山本　綾里 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 看護師 | 長岡　伶衣 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 医師事務補助<br>(医療情報管理室) | 岩田　里美 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 非常勤事務助手<br>(企画課) | 林田　麻貴 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 非常勤事務助手<br>(５階病棟) | 神河　里沙 | |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 非常勤事務助手<br>(スキャンセンター) | 滝口　貴博 | |
| 転　　任 | 31. 4. 1 | 企画課長 | 森　　貴史 | 九州グループ |

| 発令事項 | 発令日 | 職　　名 | 氏　名 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 庶務班長 | 坂本　昌則 | 別府医療センター |
| 昇　　任 | 31. 4. 1 | 専門職 | 徳久　　亮 | 長崎病院 |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 契約係長 | 山本　悠介 | 沖縄病院 |
| 昇　　任 | 31. 4. 1 | 治験主任 | 伊藤　千裕 | 福岡病院 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 薬剤師 | 溝部　理奈 | |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 副診療放射線科技師長 | 園川　　漸 | 長崎医療センター |
| 昇　　任 | 31. 4. 1 | 照射主任 | 橘　　雄治 | 九州医療センター |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 診療放射線技師 | 後藤　寛明 | |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 副臨床検査技師長 | 宮久　　禎 | 南九州病院 |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 医化学主任 | 遠藤　周作 | 別府医療センター |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 臨床検査技師 | 後藤　彰公 | 別府医療センター |
| 配 置 換 | 31. 4. 1 | 運動療法主任 | 西﨑　武文 | 西別府病院 |
| 昇　　任 | 31. 4. 1 | 看護師長<br>(感染管理認定看護師) | 田中　亮子 | 熊本再春医療センター |
| 昇　　任 | 31. 4. 1 | 看護師長 | 藤田　将之 | 別府医療センター |
| 昇　　任 | 31. 4. 1 | 薬務主任 | 石井　秀明 | 嬉野医療センター |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 管理栄養士 | 清永　康平 | 西別府病院 |
| 採　　用 | 31. 4. 1 | 非常勤放射線助手 | 池邊佳奈恵 | |
| 採　　用 | 31. 4. 3 | 非常勤放射線助手 | 新本　絵瑠 | |
| 採　　用 | 31. 4.15 | 非常勤事務助手<br>(ほっとステーション) | 川元真衣子 | |
| 採　　用 | 31. 4.16 | 医療社会事業専門員 | 岩本真理子 | |
| 採　　用 | 31. 5. 1 | 呼吸器内科医師 | 城　　幸督 | |
| 採　　用 | 31. 5. 7 | 医師事務補助<br>(医療情報管理室) | 高橋　敬子 | |

# おしらせ

## 第7回 大分医療センター 市民セミナー

参加無料です！
お気軽にお越しください。

テーマ

**「もっと知ろう！ 日常生活に役立つ病気のこと！」**

日時 **令和元年6月20日(木)**
**14:00～15:30**

場所 独立行政法人 国立病院機構
**大分医療センター 大会議室**

開場／ミニコンサート　13：50

講演／「肺がんについて」…… 呼吸器外科部長　高祖　英典
「心不全について」…… 循環器内科部長　有川　雅也
「幸せになる方法はあるのでしょうか」…… 栗林医院　院長　栗林　景晶

## 基本理念

「愛の心・手」で
病める人々に寄りそう医療

## 基本方針

一　365日24時間断らない診療を目指します
一　大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
一　大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
一　垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
一　地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
一　安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

## 大分医療センターのロゴマークについて

### 全体のコンセプト

Oita National Hospital（旧国立大分病院）の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。

これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

「緑と赤」… 昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。
「青」…… 大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。
「黒」…… 地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。

## 編集後記

初夏の夜、水辺を散策しているとふと儚い光に目がとまる。ああホタルかと、視線をずらした先に明滅の群生に気づき、歩を止めしばし眺め入る。

ホタルが光るのは求愛行動だと誰かが云った。オスは発光しながら飛び回り、ひと箇所にとどまって光るメスを捜しているという。

実はホタルは卵も、幼生も、蛹も光る。これは捕食者に対する警告で、毒があるぞと脅しているのだそうだ。

さて夜も更けてきた。ネオンの灯りに向かって歩こうか。

（編集委員）


編集委員

委員長　奈須　伸吉

委　員　山下　勉　園田　美幸　渋谷　充　古川知香子　今村　健二　有働　舞衣　梅木　祐
南利　朱美　市原　直美　姫野　里美　國分　克典　亀之園照彦　生野　充章　徳久　亮
佐藤　剛

# 外来診察医担当表

【令和元年６月１日現在】

■受付時間　8：30～11：00
■診察開始時間　8：30～

※予約の変更は月～金の各13：00～15：00にご連絡ください。
〈総合支援センター〉☎ 097-593-1112　fax 097-528-9651

## 【一般外来】

※連携医療機関の方は8：30～17：15に総合支援センター（地域医療連携部門）へご連絡ください。

| 診療科　曜日 | | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 代謝・内分泌内科 | | 安東　理恵 | 嶋﨑　貴信 | 嶋﨑　貴信<br>安東　理恵 | 嶋﨑　貴信<br>安東　理恵 | 嶋﨑　貴信<br>安東　理恵 |
| 腎臓内科 | | | | 青木　宏平(予約制) | | |
| 膠原病内科 | | | | 安倍いとみ(予約制) | | |
| 消化器内科（肝センター） | | 大塚雄一郎<br>山下　勉<br>草津　工喜 | 豊田　亮<br>室　豊吉<br>山下　勉<br>大塚雄一郎(～10:00) | 福田　春菜<br>山下　勉<br>水内　梨絵 | 草津　工喜<br>山下　勉<br>福田　春菜 | 水内　梨絵<br>大塚雄一郎<br>豊田　亮 |
| エコー | | 福田　春菜 | 水内(～10:00)／平江 | 草津　工喜 | 有川　淳子 | 遠藤　美月 |
| 循環器内科 | | 有川　雅也<br>和田　雅登 | 有川　雅也<br>植村　徹也 | 吉村誠一郎<br>植村　徹也 | 吉村誠一郎<br>和田　雅登 | 有川　雅也<br>和田　雅登 |
| 呼吸器内科（呼吸器センター）※新患は紹介患者のみ | | 一宮　朋来<br>中野　哲治 | 一宮　朋来<br>中野　哲治 | 一宮　朋来<br>中野　哲治 | 中野　哲治<br>山末　まり<br>城　幸督 | 一宮　朋来<br>吉川　裕喜 |
| 腫瘍内科 | | | | | 西川　和男<br>※受付時間8:30～11:00<br>診察時間8:30～ | |
| 外科 | | 椛島　章<br>梅田　健二 | 穴井　秀明 | 田原光一郎<br>椛島　章 | 梅田　健二<br>是久翔太郎 | 田原光一郎<br>渡邉　公紀 |
| 乳腺外科 | | 武内　秀也※ | ※第１・第３月曜日　受付時間13:30～15:30　診療時間13:30～16:30のみ | | | |
| 呼吸器外科 | | (手術日) | 高祖　英典 | 高祖　英典 | (手術日) | 高祖　英典 |
| 整形外科 | | 田畑　知法<br>久保田悠太 | 田畑　知法<br>久保田悠太 | (手術日) | 田畑　知法<br>久保田悠太 | 田畑　知法<br>久保田悠太 |
| | | | 河野　正典※ | ※第1・3・5火曜日　受付時間9:30～ | | |
| 泌尿器科 | 新患 | 紹介は「外来担当医」宛てでお願いします。<br>(新患受付)月・水・金は11:00まで、火・木は10:00まで | | | | |
| | 再来 | 住野　泰弘<br>奈須　伸吉<br>中島　駿佑 | | 甲斐　友喜<br>住野　泰弘<br>中島　駿佑 | | 甲斐　友喜<br>奈須　伸吉<br>中島　駿佑 |
| 婦人科 | | 岡本真実子 | 岡田さおり | 岡本真実子 | 岡田さおり | 岡田さおり |
| | | | | 西田　欣広<br>※受付時間14:00～16:30<br>診療時間14:00～17:00 | | |
| 放射線科 | | 中村　雄介 | 岸川　浩尚(午前)<br>本村　有史(午後) | 中村　雄介 | 岸川　浩尚<br>本村　有史(午後) | 中村　雄介 |
| 内視鏡（胃腸センター） | | 豊田　亮<br>水内　梨絵<br>平江　麻衣 | 大塚雄一郎(10:00～)<br>福田　春菜<br>水内　梨絵<br>草津　工喜 | 豊田　亮<br>大塚雄一郎<br>平江　麻衣 | 豊田　亮<br>大塚雄一郎<br>水内　梨絵<br>平江　麻衣 | 山下　勉<br>福田　春菜<br>平江　麻衣<br>草津　工喜 |
| 内科系疾患で専門診療科の判断が困難な場合の担当科 | | 消化器内科 | 代謝・内分泌内科 | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 消化器内科 |

## 【特殊外来のご案内】

※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ひまん外来 | 毎週 金曜日（祝日を除く） | 診察時間14：00～16：00 | TEL 097-593-1111（内線235） |
| ストーマ外来 | 毎週 金曜日（祝日を除く） | 診察時間　9：00～12：00 | TEL 097-593-1111（内線711） |
| 緩和ケア外来 | 毎週 水曜日（祝日を除く） | 診察時間11：00～12：00 | TEL 097-593-1111（内線739） |
| フットケア外来 | 第2・第4 火曜日（祝日を除く） | 診察時間　8：30～11：00 | TEL 097-593-1111（内線235） |


地域医療支援病院　日本医療機能評価機構 認定病院
独立行政法人 国立病院機構 大分医療センター
https://oita.hosp.go.jp
〒870-0263 大分市横田２丁目11番45号　TEL097-593-1111　FAX097-593-3106 ／ 総合支援センター直通 TEL097-593-1112　FAX097-528-9651